

第41回シアター公演

音楽のクロスロード

アンデス音楽とカホン

日時 2019年10月20日(日)

開演 14:00 (開場 13:30)

会場 佛教大学宗教文化ミュージアム
宗教文化シアター

出演 中山拓人 (カホン奏者)
イワシ / 松田悠義 (バンド演奏)
斉藤利彦 (本学歴史学部教授)

《第1部》解説 / 演奏

《第2部》対談 / 演奏
ワークショップ

鑑賞無料 (要事前申し込み)

受付開始 9月20日(金)



カホン (Cajon) とは、スペイン語で「箱」を意味する言葉。

その起源は、南米ペルーのリマだといわれています。ペルーでは、カホンが特に親しまれ、「お国の楽器」という認識を持つ国民も多い。2018年にはペルー政府が毎年8月2日をカホンの日と定めており、楽器として国家文化遺産にも登録されています。

中山氏が主催するカホンラボの情報は、QRコードからwebサイトをご覧ください。



Facebook
中山式カホンラボ

佛教大学宗教文化ミュージアム

〒616-8306 京都市右京区嵯峨広沢西裏町5-26 ☎(075) 873-3115